

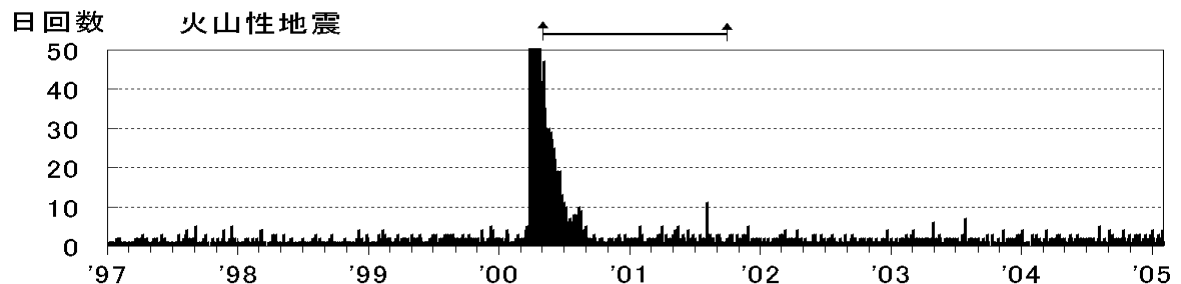
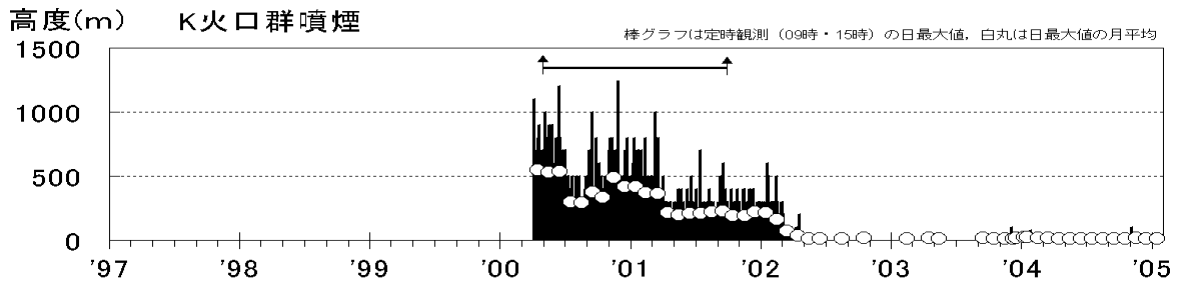
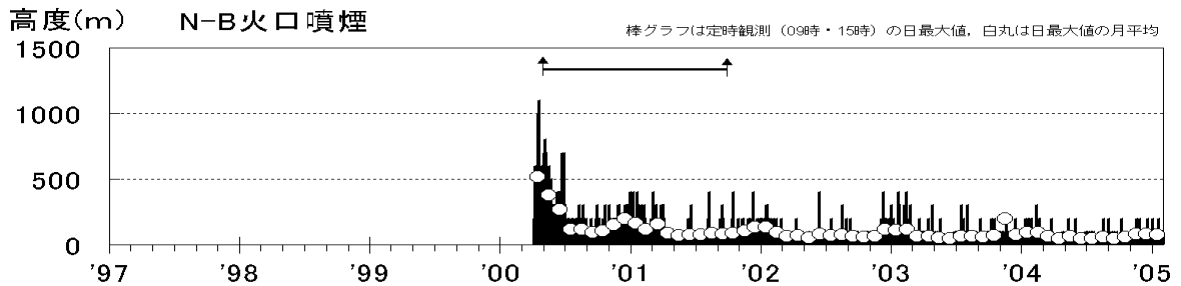
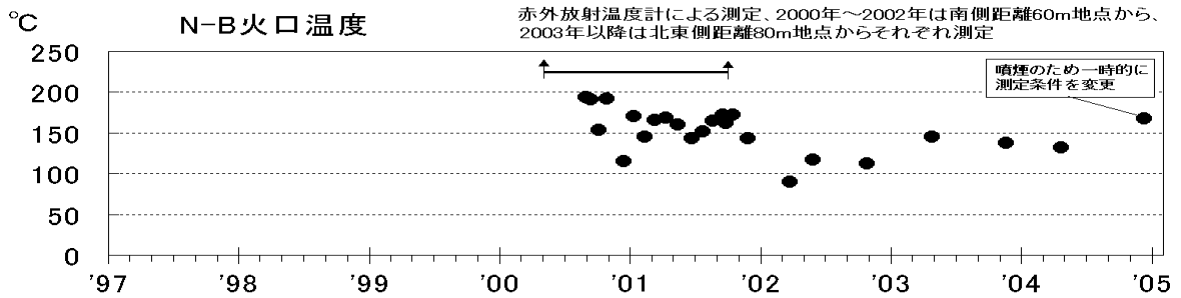
# 有珠山

## 1 概況

火山活動は静穏な状態が続いています。

## 2 噴煙の状況

西山西麓(N)火口群にあるN-B火口の噴煙は少ない状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上おおむね 100m以下で推移しました。金比羅山(K)火口群では、時折ごく弱い噴気が観測されました。その他、山頂火口原や昭和新山でも少量の噴煙が見られていますが、これまでと比べて特に変わった様子は認められません。



最近の火山活動経過図(1997年1月1日～2005年1月31日)

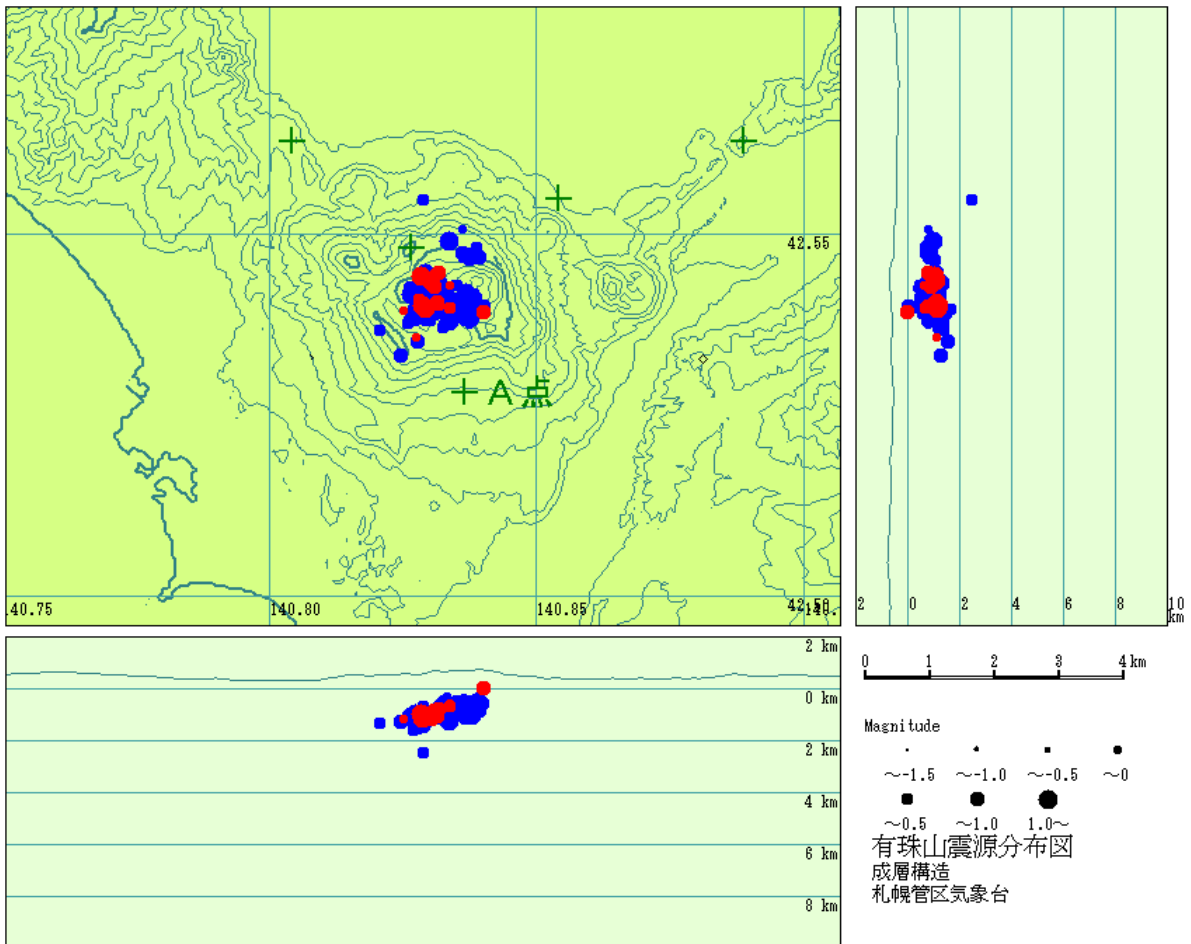
印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

### 3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~4 回と少ない状態で推移しました。火山性微動は観測されませんでした。

#### 地震・微動の月回数（A 点）

2004~2005 年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
地震回数	21	20	28	28	23	26	30	25	25	23	28	30
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



有珠山の震源分布図（丸印：震源 + 印：地震観測点）

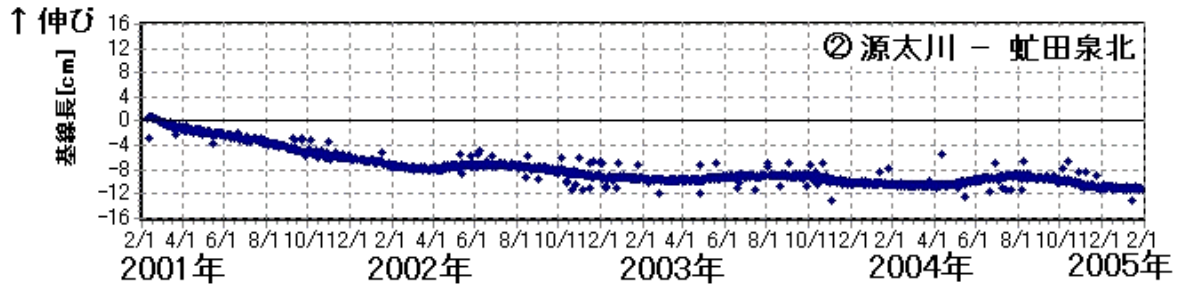
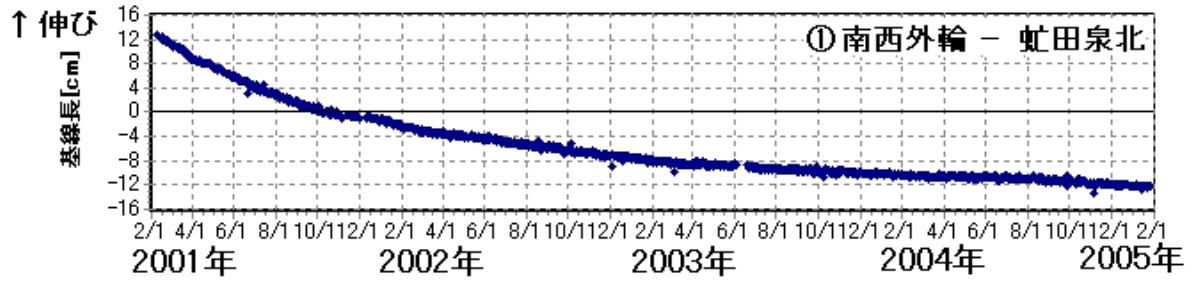
赤丸は今期間（2005 年 1 月 1 日～31 日）に求めた震源を示しています。

青丸は前期間までの 11 ヶ月間（2004 年 2 月 1 日～12 月 31 日）に求めた震源を示しています。

震源は山頂部直下の海拔下 1km 前後に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、特段の変動は認められません。



基線長変化 (2001年2月9日~2005年1月31日)

